

(夜間例会) 納涼親睦家族会

親睦活動委員会 18:00~(於)札幌パークホテル

新会員卓話 玉川真起子会員

昨年9月に歴史と伝統のある、札幌東ロータリークラブに入会させていただきました玉川真起子と申します。本日は、自己紹介と弊社の紹介をさせていただきます。宜しくお願い致します。

私は昭和43年7月14日に札幌で生まれ56歳になりました。先日は、お誕生日をお祝いいただき有難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。父は運送業を営んでおり長女として生まれました。後にも先にも他にも私のみで姉妹はおりません。一人っ子なので、幼いころより事あるごとに会社を継ぐんだと言われておりましたが、いつも『無理!』と答えておりました。が今は代表取締役として勤務しております。現在の家族構成は、母85歳と娘28歳、息子26歳の4人家族です。

子供達が親戚などに会社を継ぐのかと聞かれることがあります。私が家で会社の愚痴を言っているのです。そんな会社には行けません!と言われてしまっています。子供たちが小学生の頃は二人とも野球をしていたのでキャッチボールを一緒にしていました。その後娘はテニス、息子は野球をやっていましたが、挨拶や仲間を思いやる気持ちなどスポーツはやらせて良かったと思っています。

私も子供達も、頭を使うことは苦手ですが、体を動かすのは好きなようです。私は短大を卒業後、大成建設札幌支店に入社し2年目からはサッポロビール解体の現場へ行く事となり、サッポロファクトリー完成まで勤めました。現場では事務の仕事でしたが、クレーンに上ったりレベルだしをしたり、バブル全盛期でしたので飲み会、ボーリング大会、定山溪1泊観楓会、冬はトマムやサホロリゾートへ行きスキーと今までで一番色々な事をしました。今は、ほぼ毎日自宅と会社の往復のみで立ち寄るのはスーパーぐらいです。その後、丸交道交株式会社へ入社し平成25年に代表取締役に就任しました。短大、社会人の時は硬式テニス部に所属し汗を流し趣味はスポーツ観戦で野球やバスケットはテレビだけではなく、年に数回ですがエスコンやきたえーるへ行き観戦するのが今の楽しみです。

次に仕事の話させていただきます。弊社は父が昭和40年5月に有限会社道交運送を創業、札幌市北区を本社とし運送業を営んでおりましたが、平成6年1月に丸交道交株式会社を設立し道交運送に不動産管理を丸交道交に運



送業、倉庫、整備をと分ける事としました。父は、令和元年6月に他界しましたが2月まで会長として月曜日から金曜日まで出社しており生涯現役を全うしました。頑固でワンマンでしたが、社員思いの優しいところもある会長でした。そんな父が創業し育ててくれた弊社は石狩市新港、江別営業所、旭川支店があります。又栗山にあるお客様の工場内の在庫、入出庫管理をやらせていただいております。現在は石狩と江別の配送商品は食品が主で、お客様のセンターから店舗へ毎日3便体制で配送。又、お客様から集荷してセンターへ納品。お弁当用容器の原料の倉庫での保管、配送をしております。食品関係が主な為、年中無休で稼働しております。旭川は、石狩や江別とは全く別で建築資材やじゃがいも、玉ねぎ、南瓜、牛肉、豚肉、生体(豚)、パネルヒータを運んでおります。旭川は扱う荷物も、車輛もバラバラで色々な種類があります。

それぞれの拠点で扱う荷物が違いますが、歓迎され、信頼される物流サービスを提供していく企業として安心と安全と思いやりを運びます。どの職種も人手不足で大変ですが、運送業も高齢化と人手不足、若者の車離れで、なり手が不足しており追い打ちをかけてます。最近、メディアでも取り上げてもらえるようになり運送業への見方が少しずつかわってはきていますが、人手不足は益々進むと予想され、対策に追われますがなかなか難しい状況は続くと思われれます。又、燃料の高止まり、残業時間の規制と問題は多く変化をしていかなければ生き残る事は難しいと考えております。

普段はお話しできないような方たちのお話を聞くチャンスなので、できるだけ例会に参加して勉強させていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

■本日のロータリーソング

なし

2024-2025 年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーのマジック」

国際ロータリー会長:ステファニー A. アーチック

